



歴史・文化・人物の百様

特産和紙で作られた山を舞台に全国でもまれな野外歌舞伎

那須烏山の山あげ祭様

いつ会える?
那須烏山市内で開催。開催方法など詳しくは同市ホームページで確認を

いつ会える?
見頃は7月下旬ごろ。フェスティバルなど詳しくは野木町観光協会ホームページで確認を

大迷路にも使われる夏を代表する黄色い大輪

野木のひまわり様

自然の百様

ユネスコ無形文化遺産に登録され、国指定重要無形民俗文化財のこの祭の一番の自慢は、何といても背景の「はりかの山」。これは竹を組んだ木枠に特産の烏山和紙を幾重にも貼って、その上に山水を描いたもの。山は毎年作り直されるため、同じ山は二度と見られません。100名以上が一体となって、舞台装置の設置や解体、山をあげる祭の光景は圧巻です。



今年は7/22(金)~24(日)開催予定

本県の南の玄関口、野木町の夏を鮮やかな黄色一色に染める「ひまわり」。公害のない楽しい町として、豊かに伸びるよう、願いを込めて制定された町花でもあります。毎年約30万本のひまわりが咲き誇る「野木町ひまわりフェスティバル」では、ひまわりで作られる巨大な迷路や楽しいアトラクションなどが催されます。

今年は7/30(土)~31(日)開催予定

このジャンルのほかの百様(一部)

- 足利織姫神社様 (足利市)
- 鹿沼彫刻屋台まつり様 (鹿沼市)
- 那須与一様 (大田原市)
- せっしょうせき殺生石様 (那須町)

知ってっけ?

栃木県民が大切にしたい自慢できる100の魅力

とちぎの百様

本県では、雷を「雷様」と呼ぶように、人以外のものに「様」を付けて擬人化することで、敬意や親しみなどを表すことがあります。そこで県は、後世に残したい、大切にしたい、自慢できる栃木県の100の地域資源を「とちぎの百様」と名付け、郷土愛と誇りをもって県内外に広く発信しています。今回は、4つのジャンルの中からこの季節にぴったりな百様をピックアップしてご紹介します。皆さんも、百様の魅力を再発見し、伝え広めていきませんか。

このジャンルのほかの百様(一部)

- 日光杉並木街道様 (日光市)
- しょうじんざね尚仁沢湧水様 (塩谷町)
- とちぎの温泉(那須温泉郷、塩原、日光湯元、湯西川、奥鬼怒温泉郷、川俣、馬頭、板室)様(県全体)

グルメの百様

腕利きのバーテンダーたちが作る、種類豊富なカクテルが楽しめる

宇都宮のカクテル様

カクテルとは、ベースとなるお酒にほかのお酒やジュースなどを混ぜて作る飲み物のこと。おいしく仕上げられるかどうかは、バーテンダーの腕次第。宇都宮では、全国カクテルコンテストで日本一に輝いたバーテンダーや世界大会に出場しているバーテンダーといった凄腕が数多く活躍しています。

このジャンルのほかの百様(一部)

- とちぎのいちご様 (県全体)
- かんぴょう様 (県南)
- 温泉トラフグ様 (那珂川町)

ここで会える?
「宇都宮カクテル倶楽部」ホームページで確認を

ここで会える?
那須疏水公園(那須塩原市)で見学可。詳しくは同市ホームページで確認を

観光・レジャーの百様

日本三大疏水、那須野が原開拓のシンボル

那須疏水様

日本遺産の構成文化財で、国指定重要文化財でもある大規模な用水路。那須野が原の大地を潤すこの用水路は、開拓のために明治政府が計画したものです。重機がなく、くわやもっこなどを使って造るしかない時代、この那須疏水の工事はまさに国を挙げての一大事業でした。

このジャンルのほかの百様(一部)

- 市貝町芝ざくら公園様 (市貝町)
- あたりせいのくさや 渓谷鉄道様 (日光市)
- とちぎのゴルフ場様 (県全体)

あなたの推しは? 探そう! 会いに行こう百様!

ここで紹介できなかった百様たちは、ホームページでご紹介しています。ぜひご覧ください。

栃木県民様

CHECK 「とちぎの百様」ジュニアコンクールを実施します!

「とちぎの百様」の素晴らしさを広く県内外に伝えるため、百様について学んだことや好きなところなどを表現した作品を募集します。応募方法等、詳しくはホームページでご確認ください。

応募資格 県内に在住または通学している小学4年生~中学3年生および義務教育学校4~9年生

応募部門 ①作文 ②俳句・川柳 ③絵画

募集期間 7/15(金)~10/7(金)

たくさんの応募お待ちしております!